





オレンジ薬局 (秋田)

# 健康創造空間としての活動に注力 地域住民や患者の健康づくりを支援



電子薬歴を活用して服薬指導や薬歴管理を実施

調剤薬局を多店舗展開しているピー・アンド・エスが秋田市で開設しているオレンジ薬局は、地域住民や患者の健康づくりを支援する「健康創造空間」としての活動に力を注いでいる。調剤はもちろん、栄養相談、健康情報誌の配布、アロマ商品の販売などさまざまな活動を行っている。地域住民や患者に親しまれている同薬局の取り組みを紹介する。

(佐藤 慎也)

## 店舗コンセプトは「健康創造空間」

薬に関することだけでなく、食生活や生活習慣のことなども含めて幅広く地域住民や患者の健康づくりをサポートできる場所（健康創造空間）にしたい――。

オレンジ薬局は、秋田市で調剤薬局を6店舗展開しているピー・アンド・エスが、こうしたコンセプトに基づいて今年4月に開局した店舗。JR秋田駅から徒歩約10分の場所にある。スタッフは6人で、うち薬剤師は4人、栄養士は1人。近隣の小児科や耳鼻科、眼科などを中心に15～16施設の医療機関から月約1000枚の処方せん

を応需している。同薬局では、地域住民や患者の健康づくりを支援するために、調剤、栄養相談、健康情報



今年4月にオープンしたオレンジ薬局

誌の配布、アロマ商品の販売などさまざまな活動を行っている。

## 電子薬歴や監査システムなど最新の調剤機器を導入

調剤業務の特徴としては、服薬指導や薬歴管理などの充実を図るために電子薬歴を導入しているほか、調剤ミスを防ぐために、散薬・水薬の調剤の内容や用量をチェックできる監査システムも採用している。また薬に関する情報提供に積極的に取り組んでいるほか、携帯電話などで薬に関する相談に24時間対応できる体制も整えている。こうした取り組みによって、患者が薬を安心して服用することができるという。



調剤ミスを防ぐために採用している監査システム



薬の待ち時間を快適に過ごせるようにさまざまな工夫を行っている

患者が薬の待ち時間を快適に過ごせるようにするために、患者待合室にもさまざまな工夫を凝らしている。木目調の床や壁に飾った絵画、ゆったりとしたソファなどによって、つるぎる環境を整えているほか、子どもの患者が多いことなどを考慮し、子どもがお絵かきをしたり、子どもを寝かせておけるスペースも用意している。

る栄養相談を手がけているが、オレンジ薬局以外の3店舗ではすでに栄養相談を行った実績を持っている。

## 健康づくりに役立つ オリジナル情報誌を配布

地域住民や患者の健康づくりに役立つオリジナルの情報誌「オレンジTOPICS」を月1回のペースで、待合室で配布していることも同薬局の特

徴のひとつだ。

同社の薬剤師と栄養士が、地域住民や患者の関心の高いテーマを選んで作成しているもの。薬剤師が作成する部分には、疾患の特徴や検査値などに関する情報、栄養士が作成する部分には疾患の改善や予防に役立つ食事のポイントなどが盛り込まれている。

これまでに、①血糖値/血糖値が

## 栄養士による 栄養相談も受け付け

地域住民や患者の健康を「食」の面からサポートするために、栄養士による栄養相談（予約制、無料）も受け付けている。開局してから間もないため、現時点では栄養相談の実績はまだないが、地域住民や患者の求めがあれば積極的に対応していく方針だ。

ちなみに同社では、オレンジ薬局のほか、アイリス薬局、ラベンダー薬局、たんぼぼ薬局でも栄養士によ

**オレンジTOPICS** 2005.4.1  
NO.54

**血糖値が花の人の会**

**血糖値**

血糖値とは、血液中のブドウ糖の濃度を表す数値のことです。血糖値が高すぎると、糖尿病の原因になります。血糖値を正常に保つためには、食事と運動が大切です。

1. 血糖値の正常値

空腹時血糖値：80-100mg/dL

2. 血糖値が高い状態

空腹時血糖値：126mg/dL以上

3. 血糖値の測定方法

血糖値を測定するには、血糖測定機を使用します。測定方法は、指先を刺す方法と、連続測定器を使用する方法があります。

4. 血糖値を正常に保つための食事

血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための食事が必要です。血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための食事が必要です。

5. 血糖値を正常に保つための運動

血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための運動が必要です。血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための運動が必要です。

6. 血糖値を正常に保つための生活習慣

血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための生活習慣が必要です。血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための生活習慣が必要です。

7. 血糖値を正常に保つための薬

血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための薬が必要です。血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための薬が必要です。

8. 血糖値を正常に保つための検査

血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための検査が必要です。血糖値を正常に保つためには、血糖値を正常に保つための検査が必要です。

**食べ過ぎでしめったときは...**

食べ過ぎでしめったときは、血糖値が高くなる可能性があります。血糖値が高くなる場合は、医師に相談してください。

地域住民や患者の健康づくりに役立つ情報誌「オレンジTOPICS」

高めの人②食事③血清脂質／コレステロールを下げる食事④肝機能検査／肝臓をいたわる食事④気象の変化と節々の痛み／腰痛や関節痛症状の改善や防止にすすめのビタミン——の計4回配布した。毎回、60部を待合室に置いているが、「地域住民や患者にも好評。毎回、用意した分はすべてなくなってしまう」（同社の大友進社長）という。

## 女性の健康をサポートするアロマ商品も販売

そのほか、医師が開発した、女性の健康をサポートするためのアロマ商品「フェミラックス」シリーズの販売も行っている。①癒しの香り②活気が出る香り③眠気解消の香り——の3



女性の健康をサポートするアロマ商品

種類を扱っている。アロマ商品に続いて、今後は、「栄養士の手で選んだ」（大友社長）サプリメントや健康茶などを扱うことも計画している。

## 健康支援活動で薬局の利用者は右肩上がり増加

大友社長は、「地域住民や患者の健康を支援する活動に力を注いでいる

ことなどによって、薬局の利用者は右肩上がりが増えてきている。今後はこうした活動をさらに充実させていきたい。例えば、薬を調剤した患者のその後の状況をフォローアップするといったことや、一人暮らしのお年寄りが自宅で健康にかかわるちょっとしたことで困った場合に支援するといったことも検討してみたい」と話している。



ビー・アンド・エスの大友進社長（後列左）とオレンジ薬局のスタッフ